

催し物案内

2026.

圧倒的な演奏力で世界中の聴衆を魅了し続ける「名門オーケストラ」

8年ぶりの来日、そして、小田原三の丸ホール初登場！



サンクト・ペテルブルク フィルハーモニー交響楽団

Заслуженный коллектив России академический симфонический оркестр филармонии
Турне Санкт-Петербургского филармонического оркестра по Японии

出演：ニコライ・アレクセーエフ(指揮) サンクト・ペテルブルク フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

※未就学児童の入場不可。
※都合により曲目が変更となる場合がございます。※車椅子席をご希望のお客様はS席チケットを購入の上サンライズプロモーションへ事前にお問い合わせください。

10.17²⁰²⁶(土) 14:00開演(13:15開場)
小田原三の丸ホール 大ホール

ストラヴィンスキー：「春の祭典」

Stravinsky: The Rite of Spring

チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調

Tchaikovsky: Symphony No.5 in E minor, op.64

主催：MIYAZAWA & Co.
ロシア文化フェスティバル組織委員会
共催：小田原三の丸ホール
後援：ロシア連邦外務省/ロシア連邦文化省
駐日ロシア連邦大使館
ロシア連邦協力庁/日ロ協会/INARTEX



<チケット発売中>

全席指定 (税込) S席 24,000円 A席 20,000円 B席 16,000円
C席 12,000円 D席 8,000円

お問い合わせ サンライズプロモーション 0570-00-3337 (平日12:00~15:00)
※チケットの取扱いはありません

♪ サンクト・ペテルブルクフィルハーモニー交響楽団(管弦楽)
1882年に創設された、ロシアを代表する交響楽団。旧称は「レニングラード・フィルハーモニー交響楽団」。冷戦時代を通じて国際的な名声を築き上げた楽団である。ロシア音楽のみならず、世界各国のクラシック音楽の発展に大きく貢献。特に20世紀には、エフゲニー・ムソヴィンスキーの指揮のもと、シヨスタコヴィッチやプロコフィエフなどの作品の初演を数多く手がけ、世界的な評価を高めてきた。レパートリーも幅広く、ロシアの作曲家による作品はもちろん、ベートーヴェン、ブラームス、マーラーなどヨーロッパの主要な作曲家の交響曲や管弦楽作品も得意としている。数多くの名指揮者が携わっており、現在はニコライ・アレクセーエフが首席指揮者を務めている。今回は8年ぶりの来日となる。



チケットは三の丸窓口・Webでも好評発売中！詳細はこちらから



「五線譜のラブレター」

新緑の季節を迎え、春から初夏へと向かう心地よさが感じられます。半袖のシャツからのぞく肌に当たる風が気持ちよく、そよそよ吹く穏やかな風に乗って、どこからともなく美しい音楽が流れてくるようです。

小田原三の丸ホール文化事業の今年のラインナップに、国内外からのオーケストラ公演が3つ並びます。7月3日(金)のスロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団、7月25日(土)の神奈川フィルハーモニー管弦楽団、10月17日(土)のサンクト・ペテルブルクフィルハーモニー交響楽団です。いずれも、小田原三の丸ホール・大ホールで行われますが、ホワイエからは小田原城の天守閣、銅門や馬出門、お堀の水場に遊ぶ渡り鳥などの景観が目の前に広がり、演奏を聴く前のワクワクする気持ちを盛り上げてくれるでしょう。

「五線譜のラブレター」という、アーウィン・ウィンクラー監督による、2004年製作のアメリカ・イギリス合作のミュージカル伝記映画があります。ミュージカルや映画音楽において多くのヒット曲を手がけたアメリカの作曲家コール・ポーターと妻リンダの関係を描いた美しい作品です。この映画のタイトルのように、オーケストラが奏でる音楽は作曲家から後世のボクたちに贈られたラブレターではないでしょうか。生きていくことの喜びや悲しみを大好きなあなたと分かち合いたい。困難な時にはあなたに寄り添い、慰めと勇気と希望、そして立ち上がる力を共にしたい。そういう想いが五線譜につづられている。

クラシック音楽にそれほど詳しくない、オーケストラのコンサートに一度も行ったことがない、という方もぜひこの機会に小田原三の丸ホールへ足を運んでいただき、時空を超えてオーケストラが運んでくれるラブレターに身を任せてみませんか？

2026年5月吉日
小田原三の丸ホール
館長 大石時雄

FM ODAWARA 87.9MHz

FMおだわら
「GLOBAL MUSIC VILLAGE(GMV)」
DJ PAPA-Qの

今これを聴け!

人生を豊かにする
音楽・映画などを紹介するコーナー⑨



◎パット・メセニー 『サイド・アイ III+』 パット・メセニーは現代ジャズ・ギターの最高峰。アルバム『サイド・アイIII+』は若手のピアノ、ドラム、ベースとの新たなプロジェクト作品。気鋭ジャズ・ハープ奏者のブランドー・ヤンガーや打楽器、歌手も参加。現在米国ツアー中。

◎ジョー・ボナマッサ 『B.B. キングス・ブルーズ・サミット 100』 2025年はブルーズ巨匠、B.B.キングの生誕100年だった。『B.B.キングス・ブルーズ・サミット100』はそれを祝して、ギターのジョー・ボナマッサが制作した2CD、全32曲の大作。パディ・ガイ、ゲイリー・クラーク JR.、ケブ・モ、チャカ・カーン、ジョージ・ベンソン、マイケル・マクドナルド、ポール・ロジャース、エリック・クラプトン、スラッシュ等々の招かれた歌手、演奏家が、B.B.キングの名曲、代表曲をプレイ。



必見の音楽映画。「ツイギー」は、今年デビュー60年、1960年代スウィング・ロンドンの象徴、ツイギーの公認ドキュメンタリー。ポール・マッカートニー、ブルック・シールズらも登場。「ジェームズ・ブッカー 愛すべきピアノ・ジャンキー」は、米国南部ニューオーリンズの天才ピアニスト、ブッカー(1939~1983)のドキュメンタリー。ドクター・ジョン、アラントゥーサン、アーマート・マスらも出演している。

DJ PAPA-Q プロフィール : FM おだわら番組「GMV」(放送:土曜日16時~、再放送日曜日20時)。選曲家、DJ、番組プロデューサー、ライター、編集者などマルチに活躍。

三の丸ホール文化事業 ピックアップ

詳細は二次元コードからイベントカレンダーページをご確認ください



スロヴァキア
フィルハーモニー管弦楽団

2026年 7/3 (金) 19:00開演 (18:15開場)
小田原三の丸ホール 大ホール

主催地区: 区 ¥9,000 / A ¥7,000 / B ¥5,000
予約番号: コンサートイマジ03-3235-3777 (1600~1800受付)

三の丸ホール窓口 (1000~2000 無休) 詳細は0543-833111まで
三の丸ホールWEBチケット <https://p-ticket.jp/odawara>
チケットぴあ <https://pia.jp/> (Pコード: 313-836)
ハルニ小田原駅前と案内所 (1000~1800) (ハルニ日本橋の隣) (予約)
舞臺博物館文化情報 (0900~1800) (舞臺博物館)

指揮: 小田原三
後援: FMおだわら 87.9MHz
協賛: スロヴァキア共和国大使館
日本交響楽団協会 日本交響楽団協会

スケジュール:
交響曲第7番 口短調 D.759「未完成」
メヌエット:
交響詩「我が祖国」より「モルダウ」
ドヴォルジャーク:
交響曲第9番 ホ短調 op.95「新世界より」

スロヴァキアフィルハーモニー管弦楽団
オーケストラ・ピッコロ・チェンバロ・打楽器等
首席指揮者
ダニエル・ライスキ(指揮)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

FOR FUTURE
巡回公演シリーズ 小田原公演

ブラームス
ハンガリー舞曲 第1番 第5番 第6番
メンデルスゾーン
ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64
ブラームス
交響曲第2番 ニ長調 Op.73

指揮 水戸博之
ヴァイオリン 高木凜々子

管弦楽 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
2026年 7/25 (土) 14:00開演 小田原三の丸ホール 大ホール

